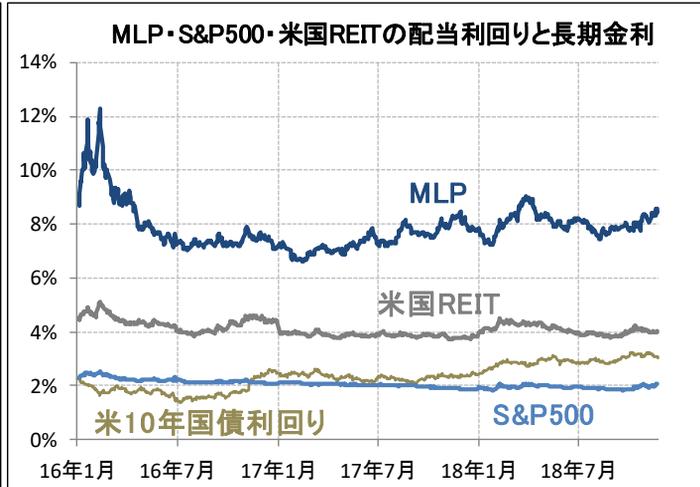
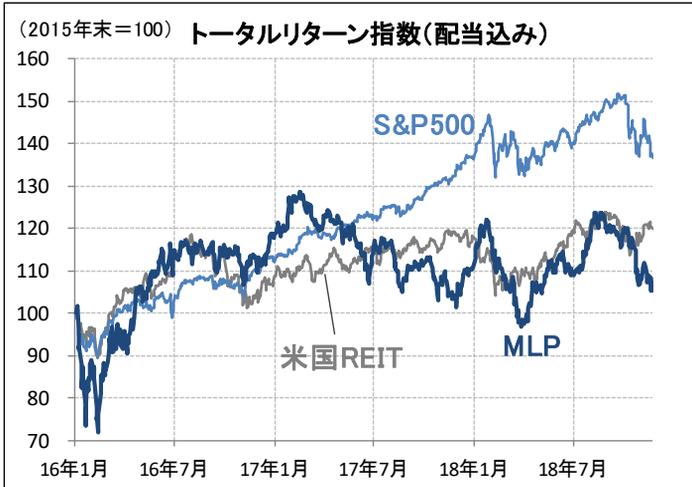




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

≪先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況≫

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債 利回り	WTI 原油先物 (ドル/バレル)	ヘンリーハブ 天然ガス先物 (ドル/百万 BTU)
	価格指数	トータル リターン指数	予想配当 利回り	トータル リターン指数	予想配当 利回り	トータル リターン指数	予想配当 利回り			
2017年12月29日	275.10	1,220.58	7.76%	5,212.76	1.86%	17,295.16	3.81%	2.41%	60.42	2.95
2018年11月16日	250.25	1,200.31	8.29%	5,426.86	1.99%	17,765.90	3.96%	3.06%	56.46	4.27
2018年11月23日	242.08	1,161.71	8.57%	5,222.43	2.06%	17,562.45	4.01%	3.04%	50.42	4.31
前週比	-3.3%	-3.2%	0.28%	-3.8%	0.07%	-1.1%	0.05%	-0.02%	-10.7%	0.8%
年初来	-12.0%	-4.8%	0.81%	0.2%	0.20%	1.5%	0.20%	0.63%	-16.6%	45.9%
前年比	-6.6%	1.1%	0.33%	3.3%	0.15%	0.8%	0.25%	0.72%	-13.1%	45.1%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2016年1月1日~2018年11月23日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

≪先週の米国MLP関連ニュース≫

- 特になし。

≪先週の米国MLP市場の動き≫

先週のアレリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比3.2%の下落となりました。WTI原油先物価格が1バレル=50ドル台へ一段と下落したことや、米国株式市場も軟調な展開となったことなどがMLP市場の調整要因となったとみられます。

先週はMLPに関連したニュースが限られる中、11月30日~12月1日の主要20カ国・地域(G20)首脳会議や12月6日の石油輸出国機構(OPEC)総会などの重要イベントを前にして、原油の供給過剰問題への懸念が原油相場とMLP市場の重石となったと考えられます。原油相場の安定化のためサウジアラビアは協調減産の継続には前向きとされる一方、米国のトランプ大統領は原油相場の一段の下落を求めて協調減産継続をけん制する発言を行っています。今後のG20やOPEC総会において、主要産油国や米国の間で今後の原油供給を巡る合意が形成されるかが当面の市場の注目点となりそうです。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。